

事業名：環境保全型農業支援事業

農業振興課 農畜産係

政策	02 明日につながる産業の振興								
施策	01 都市型農業の推進								
基本事業	05 環境と調和した農業の推進								
開始年度	平成23年度	終了年度	平成25年度	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	政策的補助

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
農業者	
手段（事務事業の内容、やり方）	
環境保全型農業直接支援対策事業（国）により、化学肥料・農薬の5割低減及び緑肥等の作付けを行った農業者に、費用相当分を補助金交付。 根拠条例等：江別市環境保全型農業直接支払交付金事業費補助金交付要綱 【25年度からの手段：国の制度活用は廃止し、相談業務及びPRを行う。】	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
環境と調和のとれた持続性の高い農業の推進	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	農家戸数	戸	473	449	433	0
対象指標2						
活動指標1	申請件数【25年度からの指標：相談件数】	件	6	2	2	0
活動指標2						
成果指標1	補助件数【25年度からの指標：支援件数】	件	6	2	2	0
成果指標2						
事業費(A)		千円	1,218	222	0	0
正職員人件費(B)		千円	2,408	2,405	391	0
総事業費(A+B)		千円	3,626	2,627	391	0

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	相談業務及びPRを行った。	・人件費のみ

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
平成23年度からの国の「環境保全型農業直接支援対策」事業開始に伴い、9月補正予算で予算措置。	
事業を取り巻く環境変化	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由 根拠 環境保全の取り組みは必ずしも生産性と結びつかないことから一定の支援が必要であるが、市全体としての広がりが無い。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 化学肥料・農薬の低減は環境保全に資するため
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由 根拠 2件実施済み
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 取り組む生産者が見込めないため
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由 根拠 環境保全型農業直接支援対策事業（国）予算は定額、作業は主作物作付のほか緑肥を作付し、すき込む手間を要するため